

多文化共生ひろば

問合せ 秘書広報課 多文化共生・交流係
(☎27-8240)

このコーナーでは、宇佐市の外国人住民や支援者、市の取り組みなどについてご紹介します。前回に続いて「やさしい日本語」。今回は話し方のコツ【はさみの法則】です。

「は」… はっきり言う 「さ」… さいごまで言う 「み」… みじかく言う

例えば「朝起きてから、顔を洗います」→「朝起きます。顔を洗います」や「私には、医者をしている兄がいます」→「私には兄がいます。彼は医者をしています」など【はさみの法則】で、ずっと伝わりやすくなります（答えは1つではありません。日本語の習得レベルや漢字圏の人かどうかなどによって、わかりやすさは異なるからです）。その他にも「～です、ますを使う」、「敬語・カタカナ語・漢語はできるだけ使わない」なども大事です。

「やさしい日本語」は「優しい（相手に寄り添う）」と「易しい（簡単）」の2つの意味で、ひらがなで書き、外国人だけでなく日本人にもやさしい言葉です。宇佐市でも「やさしい日本語」が広がりますように。



名前 ^{なか とみよ} 仲 富代 さん

（「入門・やさしい日本語」認定講師）

お便りをくれた方



心も体も
地域も元気に！

食育レシピ
recipe

備蓄食を活用した
「防災レシピ」

\ check! /



問合せ / 健康課 健康増進係 (☎27-8137)

今回は、各ご家庭にある備蓄食（缶詰や乾物など）を期限前に無駄なく消費する、ローリングストック法を活用したおすすめレシピをご紹介します。

今後起こる可能性がある大規模災害に備えて、食料品や水などをそろえておきましょう。



乾パンを使ったタルト
(市ホームページで紹介)



汁ごと使える！サバ缶の野菜たっぷり生春巻き

材料（6本分）

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| ・ライスペーパー 6枚 | ・青じそ 6枚 |
| A | B (たれ) |
| ・好みの野菜（水菜、人参、パプリカなど） 200g | ・サバの味噌煮缶（汁） 2缶分 |
| ・サバの味噌煮缶（身） 2缶分（身と汁に分ける） | ・濃口しょうゆ 大さじ1 |
| ・緑豆春雨 20g | C (たれ) |
| ・錦糸卵 卵1個分 | ・片栗粉 小さじ1 |
| | ・水 小さじ1強 |

【1】野菜は洗って水気を切り、巻きやすいように長めに切る。

【2】ライスペーパーを水にくぐらせ、まな板や皿の上に乗せる（1度にするとふやけるので、巻く度に1枚ずつ水にくぐらせる）。

【3】ライスペーパーの中央にAをのせ、手前から具材をギュッと押しながらかき、両端を内側に折って転がしながら巻く。好みの大きさに切って皿に盛る。

【4】Bを小鍋に入れて沸騰させ、Cでとろみをつける。生春巻きにお好みでかけて完成。

駅館川と森田ラップ その2

宇佐市長 是永修治

「まず水源の確保だ」森田氏は

玖珠町との境に日出生ダム約700万トンを計画。しかし「これだけでは足りない」と、杵築市との境（現在の大分農業文化公園付近）に日指ダム約400万トンを追加します。しかし、日指ダムは流域が狭く、安心院を横断する約30kmの山中部導水路により水を供給する必要がありました。当然、事業費が膨らみます。

「安心院をはずせ。日出生ダム一本にしろ」と国から言われますが「安心院はぶどう団地にする」と森田氏は引きません。「ぶどうは北海道から沖縄までできる。まとまった面積があれば大産地になる」と国を説得しました。現在、安心院が西日本有数のぶどう団地として、シャインマスカットや安心院ワインで活況を呈しているのは、森田

氏のおかげなのです。

また、欧州視察の経験がある森田氏は、宇佐平野の圃場整備ほじょうに併せ、東西南北5本、延べ32km、幅16mの大幹線農道を通し、田園都市を作ろうと考えます。事業開始について森田氏は

「当時、県出身だった一萬田大蔵いちまんだ大臣に直談判。おこぼれの予算をもらい、駅館川の調査が始まった」と振り返りました。森田ラップが高らかに鳴り、工事も順調に進んでいた矢先「待った」がかかります。大阪市在住の弁護士から、工事の中止および森田氏罷免を求め、仮処分申し立てが行われたのでした。続く。



日出生ダム

画像引用元 / 「土地改良一筋 森田克巳」

記憶をつなぐ

平和ミュージアム（仮称）開館に向けて
kioku wo tsunagu

このコーナーでは、戦後75年以上経って体験者の声の薄れゆく中、戦争の実像を伝えるためにこれまでで収集した資料や今に残る戦争遺構にまつわる「記憶」を紹介していきます。

67 信号拳銃

信号拳銃は照明弾や発煙弾などを発射する銃で、通常は海上や地上から航空機への救難信号用として用いられます。これは、高森城跡の発掘調査時に出土したもので、日本で設計・製造された十年式信号拳銃と思われます。日本海軍では航空機用信号銃として用いられ、真珠湾攻撃の際には第1次攻撃隊の攻撃合図にも使用されました。



■ 戦争関連資料を収集しています。提供していただける方は社会教育課 文化財係（☎27-8199）にご連絡ください。資料は平和の尊さを学ぶために活用いたします。

問合せ 社会教育課 平和ミュージアム建設準備室（☎27-8200）